

「エコ・ファースト企業」の取組み

アピタ新潟亀田店

総合小売業

●取組みの目的・きっかけ

ユニーは2008年に総合小売業で唯一「エコ・ファースト企業」の認定を受け、環境大臣と「エコ・ファーストの約束」を交わしました。

以来、ユニーでは“持続可能な社会の構築”を目指し、「低炭素社会」「自然共生社会」「循環型社会」を実現する為に、企業活動を通じ社会に貢献し、継続的な環境保全活動を行っています。

また、現在だけでなく、未来のことも考え計画を立て、お客様と共に「環境にやさしいお買物」で持続可能な社会を実現したいと考えています。

アピタ新潟亀田店では上記の方針に沿った形で各種活動・取組を行っています。



子供環境学習「エコロお店探検隊」実施風景。

●取組みの概要・ポイント

- ① 子供環境学習…小学3年生から6年生を対象に「エコロお店探検隊」を年1回開催し、お店の裏側の見学、ゴミを資源に変える工夫、エコ工作を通じ、アピタの環境への取組(3Rについての理解)を勉強してもらっています。その他地域貢献の一環として、毎年小学3年生の社会見学を受入し環境面での説明も行っています
- ② 新潟県で食品リサイクルループを構築しました。…不二産業・JA新潟みらいさんとリサイクルループを構築し稼働しました。
- ③ 廃棄物を削減する取組…廃棄物を17分類し、全ての廃棄物を計量しています。テナントさんの廃棄物処理は、実費を徴収することにより分別の徹底がされるようになりました。
- ④ 環境配慮商品の開発・販売強化…PB商品として「eco! on」(環境配慮商品)を開発し、主力商品として販売を強化しています。

●取組みの成果

- ① 子供環境学習…毎年8～10名のお子さんにご参加頂き「エコロお店探検隊」を開催しています。また、小学3年生の社会見学受入は毎年2～3校実施しています。
- ② 国から「再生利用事業計画」として認定を受け、青果コーナーにてJA新潟みらいさんの商品を販売しています。
- ③ ダンボール・紙類・食用油等資源化出来る物は有償・無料引取り・ごみは有料処分を実施している為、分別意識が浸透し、再資源化される量が大幅に増加しました。
- ④ 毎年「eco! on」商品が開発され、主力商品として販売しています。